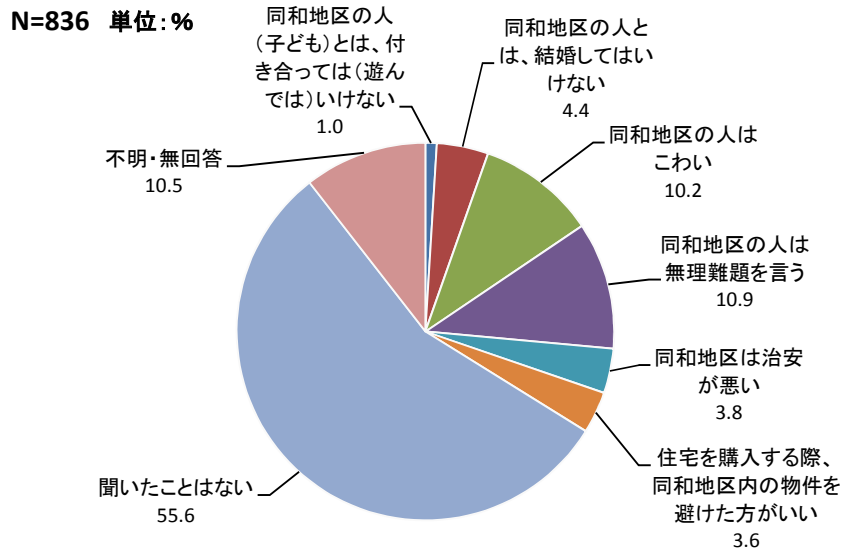


4 同和問題に関する発言

問4 あなたは、この5年くらいの間で同和問題に関して、次のような発言を直接聞いたことがありますか。複数ある場合は、強く印象に残っているものを選んでください。(1つだけに○)

[図4-1 同和問題に関する発言を聞いた経験]



この5年くらいの間で同和問題に関する発言を直接、聞いたことがあるという回答の中では、「同和地区の人は無理難題を言う」(10.9%)と「同和地区の人は怖い」(10.2%)が多い。「聞いたことはない」と「不明・無回答」を合わせると、66.1%なので、33.9%の人たちがこの5年くらいの間で同和問題に関した、同和地区や同和地区住民を一面的なイメージで決めつける発言や差別的な内容を含む発言を直接、聞いていることになる。

[表4-1 同和問題に関する発言を聞いた経験 (性・年齢別)]

(上段:人、下段:%)

		回答者数	同和地区の人(子どもとは、付き合いがない)	同和地区の人は、結婚してはいけない	同和地区の人はこわい	同和地区の人は無理難題を言う	同和地区は治安が悪い	同和地区内を避けた方がいい	同和地区内を避けた方がいい	同和地区内を避けた方がいい	同和地区内を避けた方がいい	不明・無回答
総数		836 100.0	8 1.0	37 4.4	85 10.2	91 10.9	32 3.8	30 3.6	465 55.6	88 10.5		
性別	男性	343 100.0	2 0.6	12 3.5	35 10.2	49 14.3	9 2.6	13 3.8	193 56.3	30 8.7		
	女性	457 100.0	6 1.3	24 5.3	49 10.7	38 8.3	22 4.8	15 3.3	254 55.6	49 10.7		
年齢別	29歳以下	70 100.0	2 2.9	3 4.3	5 7.1	2 2.9	5 7.1	3 4.3	45 64.3	5 7.1		
	30歳代	87 100.0	2 2.3	—	12 13.8	10 11.5	9 10.3	3 3.4	41 47.1	10 11.5		
	40歳代	112 100.0	1 0.9	6 5.4	11 9.8	12 10.7	6 5.4	1 0.9	70 62.5	5 4.5		
	50歳代	148 100.0	—	8 5.4	17 11.5	22 14.9	3 2.0	4 2.7	81 54.7	13 8.8		
	60歳代	191 100.0	3 1.6	8 4.2	20 10.5	23 12.0	3 1.6	5 2.6	107 56.0	22 11.5		
	70歳以上	213 100.0	—	11 5.2	19 8.9	21 9.9	6 2.8	12 5.6	116 54.5	28 13.1		

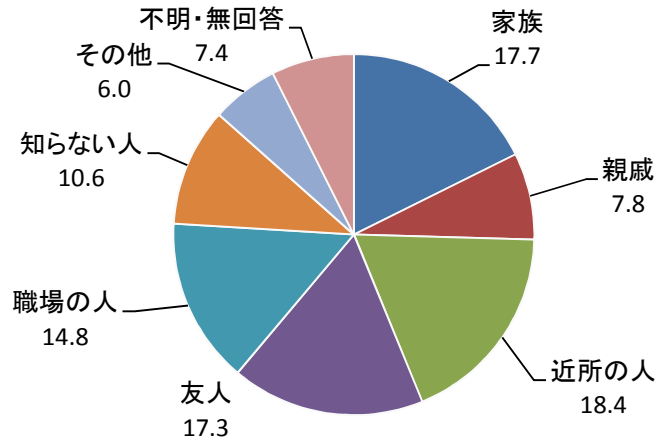
性別では、「同和地区の人は無理難題を言う」という発言を聞いたという割合は男性のほうが高く、「同和地区は治安が悪い」は女性のほうに多い。そして、男性の35.0%、女性の33.7%が、この5年くらいの間と同和問題に関する差別的な発言等を直接、聞いている。

年齢別では、「同和地区の人はこわい」と「同和地区は治安が悪い」という発言を聞いた割合は、ともに30歳代で高く、「同和地区の人は無理難題を言う」は50歳代で高い。同和問題に関する差別的な発言等を直接、聞いたという人は、30歳代で多く(41.4%)29歳以下で低い(28.6%)。

問4-1 問4-1～問4-2は、問4で「1」～「6」を選んだ方にお聞きします。
それは誰から聞きましたか。主なものを選んでください。（1つだけに○）

[図4-2 誰から聞いたのか]

N=283 単位:%



同和問題に関する差別的な発言等を聞いた人について、それを誰から聞いたのかをみると、最も多いのが「近所の人」(18.4%)で、これに「家族」(17.7%)、「友人」(17.3%)が続く。

[表4-2 誰から聞いたのか (性・年齢別)]

(上段:人、下段:%)

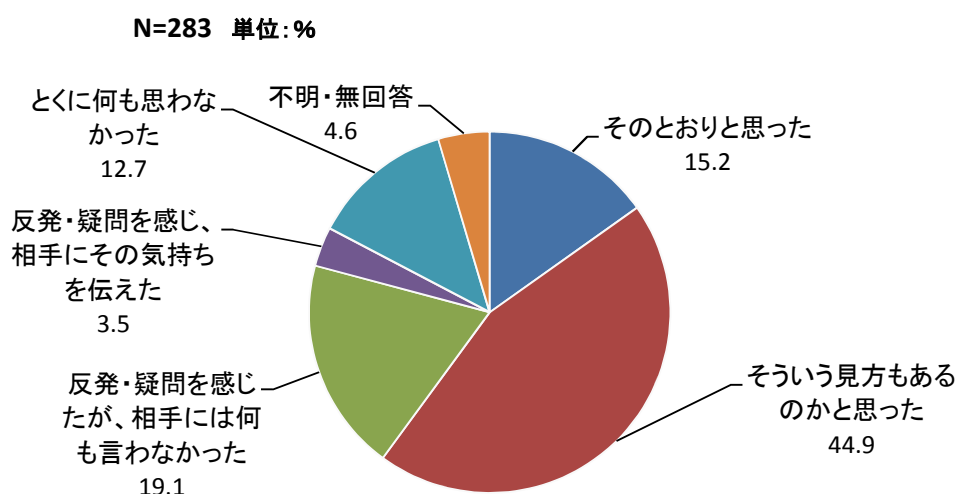
		回答者数	家族	親戚	近所の人	友人	職場の人	知らない人	その他	不明・無回答
総数		283	50	22	52	49	42	30	17	21
		100.0	17.7	7.8	18.4	17.3	14.8	10.6	6.0	7.4
性別	男性	120	6	10	16	25	26	19	11	7
		100.0	5.0	8.3	13.3	20.8	21.7	15.8	9.2	5.8
	女性	154	44	11	33	22	15	11	5	13
		100.0	28.6	7.1	21.4	14.3	9.7	7.1	3.2	8.4
年齢別	29歳以下	20	9	—	1	5	2	2	—	1
		100.0	45.0	—	5.0	25.0	10.0	10.0	—	5.0
	30歳代	36	15	2	2	2	12	2	—	1
		100.0	41.7	5.6	5.6	5.6	33.3	5.6	—	2.8
	40歳代	37	7	5	3	4	10	3	3	2
		100.0	18.9	13.5	8.1	10.8	27.0	8.1	8.1	5.4
	50歳代	54	11	1	9	12	7	4	7	3
	100.0	20.4	1.9	16.7	22.2	13.0	7.4	13.0	5.6	
60歳代	62	4	7	12	11	11	8	3	6	
	100.0	6.5	11.3	19.4	17.7	17.7	12.9	4.8	9.7	
70歳以上	69	4	6	24	13	—	11	3	8	
	100.0	5.8	8.7	34.8	18.8	—	15.9	4.3	11.6	

性別では、「家族」と「近所の人」は女性のほうが多く、「友人」「職場の人」「知らない人」は男性のほうが多い。

年齢別では、「家族」は29歳以下、「近所の人」は70歳以上、「職場の人」は30歳代がそれぞれ多くなっている。

問4-2 それを聞いたとき、どう感じましたか。
また、どうしましたか。(1つだけに○)

[図4-3 どう感じたのか]



同和問題に関する差別的な発言等を聞いたとき、どう感じたのかについては、「そういう見方もあるのかと思った」が44.9%と最も多く、ついで「反発・疑問を感じたが、相手には何も言わなかった」19.1%、「そのとおりに思った」15.2%である。差別的内容を含む発言等を肯定する「そのとおりに思った」という回答が15%もみられ、差別的な発言等に同調する可能性のある「そういう見方もあるのかと思った」が半数近くを占めること、そして、「反発・疑問を感じたが、相手には何も言わなかった」と「反発・疑問を感じ、相手にその気持ちを伝えた」を合わせても22.6%しかないことは、この5年間に差別的な発言等を聞いた人が34%と、決して少なくないことから考えて、同和問題に関する教育・啓発の課題が依然として非常に大きいことを示しているといえる。

[表 4 - 3 どう感じたのか (性・年齢別)]

(上段:人、下段:%)

		回答者数	たそのとおりに思っ	るそうかという見方もあ	も言わなかつたは	たが、相手が何じ	反発・疑問を感じ	持ち、相手をその気	か、相手に何も思わな	不明・無回答
総数		283 100.0	43 15.2	127 44.9	54 19.1	10 3.5	36 12.7	13 4.6		
性別	男性	120 100.0	19 15.8	56 46.7	21 17.5	3 2.5	17 14.2	4 3.3		
	女性	154 100.0	24 15.6	67 43.5	32 20.8	7 4.5	16 10.4	8 5.2		
年齢別	29歳以下	20 100.0	3 15.0	8 40.0	5 25.0	2 10.0	2 10.0	—		
	30歳代	36 100.0	7 19.4	18 50.0	4 11.1	2 5.6	5 13.9	—		
	40歳代	37 100.0	7 18.9	14 37.8	10 27.0	—	6 16.2	—		
	50歳代	54 100.0	12 22.2	26 48.1	10 18.5	3 5.6	3 5.6	—		
	60歳代	62 100.0	7 11.3	27 43.5	12 19.4	2 3.2	9 14.5	5 8.1		
	70歳以上	69 100.0	7 10.1	32 46.4	12 17.4	1 1.4	10 14.5	7 10.1		

性別でみると、男女の間に大きな差はみられないものの、「反発・疑問を感じたが、相手には何も言わなかった」と「反発・疑問を感じ、相手にその気持ちを伝えた」の割合は、女性のほうがやや高くなっている。

年齢別でみると、「そのとおりに思った」は 50 歳代に多く、「反発・疑問を感じたが、相手には何も言わなかった」は 29 歳以下と 40 歳代で、「反発・疑問を感じ、相手にその気持ちを伝えた」は 29 歳以下でそれぞれ多くなっている。